

新潟エリア 2	新潟西版 55,000部発行	新潟市中央区の一部・西区・南区・西蒲区に配布しております。(新潟日報に折込)
------------	-------------------	--

【セールスポイント】

1. 新潟市の中心駅である新潟駅より2つ目の駅である白山駅～岩室駅（越後線）が通っております。燕市方面の国道116号線、三条市方面の国道8号線が通っているため、バス・マイカーや電車での通勤も可能なエリアです。さらに新新バイパスが通っており、充実した交通アクセスにより広範囲でも効果的な反響が見込めます。
2. 求職者の働くエリアが集中する西区・南区にはイオン様が3店舗、アピタ様が1店舗あり、新新バイパス沿いのインター周辺には商業施設が2つあります。黒埼ICには高速道路の出口もあるため、各方面からの交通の流れは比較的多く、人の流れが活発的になっており、多くの求職者からの反響が期待できます。

【このエリアの特性】

西区には新潟大学、中央区関屋には高校が複数あり、学生が多い土地柄となっております。新潟大学前駅から新潟駅まで約20分と市内中心部からでも通勤圏内となります。また南区からの国道8号線では、新潟駅前までの直結バス（BRT）が走っております。西区の世帯数は市内でも多く西区の青山、中央区の関屋周辺は高級住宅街のエリアとなっております。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は三条・燕・加茂版、新潟東版となっております。マイカー通勤が主体となり、新新バイパスや燕市方面からの国道116号、三条市方面からの国道8号が通勤圏となります。越後線が新潟駅より燕市方面へ通っているため、電車での通勤も可能です。新新バイパスの中央区や東区からの流入率は比較的多く、隣接版との併用によって効果がアップします。

【他紙との比較（当版の特徴）】

通勤などを考慮した集中的なエリアを設定しております。新潟市の西エリアと、中央区の一部にも配布するため、他紙に比べ金額面はもちろんですが的確な採用活動ができます。